

2010年4月入職

そうましょうこ  
相馬翔子

## 責任が大きくなる分、やりがいも絶対に大きくなる

### 思いやり行動は、私のスイッチ

「エキスパート CE になると、目に見えて行動が変わるんだな」。同期のスタッフと接していたとき、そんな印象を抱いたのを覚えています。その同期はもともと仕事へのモチベーションが高く、会話も上手なスタッフだったのですが、エキスパート CE になったことでさらに成長したように感じました。私はもともと立候補するつもりはなかったのですが、そんな姿を見ているうちに、自分にとっても必ずプラスになるはずだと思い、手を上げることにしました。認定を受けると責任もプレッシャーも大きくなりますが、その分、やりがいも絶対に大きくなるはずだと。

実際に研修を受けて改めて考えたのが、「初心に立ち返る」ということです。研修の中で言葉遣いやお辞儀、身だしなみなどを見直す機会があったのですが、こういった基礎ほどとても大事なのだと感じました。善仁会グループで推進している“思いやり行動”についても考え直すきっかけになりましたね。私はコンディションが上がらないときでも、思いやり行動を意識することでシャキッと出来ます。言わば、スイッチのようなものでしょうか。今後はこういった基礎の重要性を、今まで以上に自分の行動で示していきたいと思っています。あとは他のスタッフが困ったときには気軽に声をかけてもらえるように、雰囲気オープンにすることも心がけたいですね。誰に対しても自然体で接することが私のスタンス。機械のメンテナンスにしろ、時間の配分にしろ、「分からないことがあったときは小尾さんに聞いてみよう」とみんなから頼られる存在になりたいと思っています。

### 一筋縄ではいかないことにも、チャレンジしたい



今後、自分がすべきことと感じているのが、組織をよりよく改善していくことです。今のクリニックに異動してまだ半年ほどですが、連絡体制の見直しによって情報共有を進めたり、業務フローの効率化を図るなど、できることがありそうです。発信したいことはたくさんあります。他部署も巻き込むことになるので皆さんの協力が不可欠ですが、自分が中心となって変えていくという意識を持ちながら、クリニック全体の質を高めていきたいですね。



誰からでも頼られる  
存在になることを目指します。  
相馬翔子